

平成30年度市民協働推進補助金・市民協働モデル事業の審査結果

1 審査について

(1) 審査日程

平成30年3月8日(木) 9時00分～19時00分

(2) 審査方法

- ① 各団体から提出された申込書類等
- ② 公開プレゼンテーション

上記①②をもとに、市民協働推進補助金等審査専門部会委員6名が審査項目ごとに評点をつけ、6名の評点の合計点により、得点順に推薦順位を決定した。

2 市民協働推進補助金の審査結果

応募企画	対象企画として推薦	補助金合計額(査定後)
17企画	7企画	2,221,000円

- (1) 17団体中15団体の得点数が最低基準点である満点の5割を超えていたが、予算額を大幅に超えていたことから15団体すべてに補助金を交付することが難しく、上位7団体を補助金交付対象とした。
- (2) 補助金交付額については、7団体に希望額通り交付することとした。

3 市民協働モデル事業の審査結果

応募企画		対象企画として推薦
3企画		1企画
行政提案テーマ (身近な自然の保全活動)	1企画	1企画
自由テーマ (フードバンク事業)	1企画	—
自由テーマ (市が管理する道路橋の簡易点検事業)	1企画	—

- (1) テーマの異なる3企画のうち、最も得点の高い1企画を推薦することとした。
- (2) 推薦1企画に対する負担金は、希望額通りとした。

※詳細は別紙のとおり

平成30年度市民協働推進補助金・市民協働モデル事業 審査結果一覧

1 市民協働推進補助金

(1) 推薦企画一覧

No	団体名	事業名	事業の概要(抜粋)	補助希望額	査定額
1	湘南たけやま サポートクラブ	湘南たけやま サポートクラブ	住民同士が「おたがいさま」の精神で助け合い、支え合いながら、いつまでも安心・安全な明るい生活が送れるように支援することを目的とする、地域住民によるボランティア(有償)事業	338,000	338,000
2	矢車草 車椅子ダンス	車椅子ダンス等々で交流会	①各施設(養護学校、老人ホーム、障害者等)との交流会及びレクリエーションを行う。 ②車椅子ダンスの技術を活用し地域福祉活動に参加する。 ③年1回各施設の方々等が集まりふれあいダンスパーティを開催。小学生、中学生を招き、障害者、お年寄りとの付き合い方を学んでもらう。 ④海上自衛隊教育隊に車椅子取り扱い方法の指導。 ⑤車椅子ダンス技術養成、後継者育成を行う。	340,000	340,000
3	特定非営利活動法人 神奈川フードバンク・プラス	もったいないを、ありがとうへ ＜食品ロス削減と食の支援の両立～市民協働フードバンク事業＞	廃棄する前に無償で食材を提供してもらえる企業を開拓することで食品ロスを減らし、市と協働して公平に配布することで困窮世帯に食を支援する、フードバンク事業	400,000	400,000
4	特定非営利活動法人 エコ・ケアネットワーク	食用廃油を回収し、エコ燃料等の普及を図る事業(CO2削減)	CO2を減らし、環境保全に結びつけることを目的として、市民、事業者、自治体等から排出される植物性廃油を回収し、軽油の代替燃料となるバイオディーゼル燃料(BDF)に再資源化する。エコ燃料としての普及を図るとともに、地震災害時による緊急時の燃料油の供給体制整備を図る。	450,000	450,000
5	横須賀「水と環境」研究会	冊子「横須賀の川」を発行する事業	◆研究会創立30年の節目に、これまでの調査結果をまとめ、さらに資料収集と補完調査を行い、「湧き水」「ため池」に続く冊子として「横須賀の川」を発行する。 ◆冊子は市関係部署、市内の学校、図書館などへ無償配付するとともに残部は市民希望者に有償販売する。 ◆冊子完成後、市民対象の「横須賀の川」の報告会を開催し、身近な川の現状を知って環境保全再生に関心を持ってもらう。	293,000	293,000
6	三浦半島活断層調査会	「深海から生まれた三浦半島シリーズⅡー観音崎の地形・地質ー」リーフレット作成及び地質情報普及事業	◆観音崎地域の自然環境や地質災害等を観察するための一般向け案内リーフレットを作成し、学校等へ環境教育素材として提供する。 ◆作成したリーフレットを活用した一般向け(児童生徒を含む)の観察会を実施し、観音崎地域の自然環境の多様さを紹介すると共にその保全を考える。過去の地質災害(崖崩れ、地すべり、土石流など)の遺跡・遺物などの観察を通して減災への対応を学ぶ。	150,000	150,000
7	近隣4ヶ国児童絵画交換展実行委員会	近隣4ヶ国児童絵画交換展in三浦半島	2018年に日中平和友好条約が締結されて40周年になることを受け、神奈川県日中友好協会とも協力し、これまで実施してきたアジア4ヶ国児童の絵画交換をさらに充実させたものとして開催する。横須賀市及び三浦半島、韓国、朝鮮、中国の児童の絵画を、横須賀及び各国で巡回展示することにより、欧米志向でない国際平和、国際親善の感覚を養う。	250,000	250,000
補助査定額合計					2,221,000

(2) 推薦に至らなかった企画

No	団体名	事業名	事業の概要(抜粋)	補助希望額	査定額
1	NPO法人 つばさ 福祉送迎	ご近所のホンネ 悩みごと困りごとアンケート	高齢者のひとり暮らし世帯の多い三春町地域の全世帯に、日常生活の「困難」「怒り」「悩み」「不安」等の実態を把握するため、アンケート調査・分析を行い、一般的なアンケートでは表面化されない地域ニーズの掘り起しを行う。福祉施策等策定の参考資料の一助とするとともに、ご近所助け合い活動によりそう方針の参考とする。	100,000	0
2	横須賀歩け歩け協会	認知症と未病を予防する健康ウォーキング事業	認知症と未病の正確な知識を習得する機会を作るとともに、その予防に大きな効果があるとされる健康ウォーキングの科学的な理論と実技を習得した指導者を養成する。講演会及び指導者養成講座を市内3か所で開催し、地域や家庭等で実践的な取り組みができる体制づくりを目指す。	220,000	0
3	16ミリ試写室	ドキュメンタリー映画上映と映画関係者との集い ー映画「いのちの岐路に立つ 核を抱きしめたニッポン国」と映画「風の波紋」の上映ー	市民一人ひとりが社会問題や多彩な生き方に気づき、安心して住める地域社会の構築を意識するきっかけとしてもらうことを目的に、市内の映画館で上映される機会の少ない優れたドキュメンタリー映画(2作品)を廉価で上映する。監督などの映画制作関係者に映像では伝えきれない狙いや苦労話等を伺い、さらに、映画関係者と参加者が意見交換する交流会を開催する。	147,000	0
4	横須賀市・ハイランドGENKI発信隊	横須賀市 15歳“ハイランド立志式”	地元に住居し、住民とのふれあいが多い時期である15歳の中学生に、ハイランドや横須賀市への“ふるさと意識”を育んでもらうため、ハイランド地域の中学3年生及びその家族を招待し、地域住民とともに励まし、お祝いする事業。地元出身のスポーツ選手による講演を行い、参加者に記念品をプレゼントする。	320,000	0
5	横須賀お笑い集団 0468スタイル	ママ笑ってリフレッシュ! ～0468スタイルお笑いライブ 託児サービス～	横須賀出身のお笑い芸人による地域貢献活動として、お笑いライブ(全3公演)を開催する。開催にあたり、託児サービスを設け、子育て中のママのための席を確保することで、一時的に子どもと離れて、笑って過ごしてもらい、心身ともにリフレッシュしてもらう。育児ストレスや社会からの孤立感の軽減を図るとともに、芸人を間近にみることで活躍した際に「親戚のような」嬉しさを感じてもらおう。	303,000	0
6	Code for Yokosuka	シビックテックと女性活躍推進 ～横須賀市での持続可能な開発目標(SDGs)の実現に向けて～	生活をしている上で感じる地域課題に対してICTを用いて解決していく取り組み(シビックテック)の普及、及び、市内に住む女性の収入の確保・働き方などのダイバーシティを広く見いだすことを目的とする、横須賀市の女性の活躍推進のための講座・勉強会・ワークショップの開催。	242,000	0
7	特定非営利活動法人 サンフラワー21	横須賀町おこし歴史・文化講座シンポジウム	①古代神話の「ヤマトタケルの東征」第2弾 ②「横須賀の走水」と「世界の公共施設」についてディスカッション ③パネラーが話題提供し、参加者とのディスカッション ④横須賀の魅力を探し再認識してもらい、横須賀の人口減少の抑制や交流人口の増加を図る。市民を対象に地域の活性化に関するシンポジウムを行う。	158,000	0
8	ヨコスカトモダチJAZZ2018実行委員会	ヨコスカトモダチJAZZ2018のプロモーション事業	平成28年、平成29年に開催した「ヨコスカトモダチジャズフェスティバル」について、平成30年は、年に一度のフェスのみではなく、「年間を通じて“季節ごとに”街全体がジャズで溢れる」イベントを開催し、観光集客の促進を図る。そのための専用ホームページ開設、チラシ、ポスター、配布用PR冊子の作成、雑誌等への広告掲載を行い、PRを促進する。	500,000	0

No	団体名	事業名	事業の概要(抜粋)	補助希望額	査定額
9	ヨコスカ織り人	横須賀の魅力をWebで発信するローカルメディア事業における紙媒体の発行事業	<p>◆横須賀市民による、地元横須賀のローカルメディアの運営。横須賀の魅力ある人や、場所取材し、Webサイトで発信することで、市民に横須賀への理解、さらなる愛着をもたらす。</p> <p>◆読者、取材先、メンバーなどが実際に触れあえるようなイベントの開催や、旅行Webサイトとの連携による全国へ横須賀の情報を発信することによる観光客の招致促進をしている。</p> <p>◆Webによる情報発信だけでなく、紙媒体の発行を開始し、読者層の拡大を図る。</p>	200,000	0
10	NPO法人 横須賀創造空間	市民がつくるフリーペーパー事業	地域の魅力を市民目線で伝えるフリーペーパー「横須賀Free Stile」を発行し、地域活性化を目指す。外部専門家を招いたワークショップを開催し、編集作業を通じて横須賀の「地域魅力」を発掘する。フリーペーパー(紙媒体)の制作とともにソーシャルメディア(SNS)の活用方法を学び、実践的にチャレンジできる人材を育成する。	250,000	0

2 市民協働モデル事業

(1) 推薦企画

No	団体名	事業名	提案の趣旨
1	NPO法人 三浦半島生物多様性保全	外来生物バスターズのすすめ	外来生物を起源とする水生生物・草本を主なターゲットとして、市内の各フィールドで駆除作業を行うとともに、公園等での出張展示、具体的な外来生物駆除マニュアル「簡単になれる！外来生物バスターズ」の発行と配布を行う。 安全が確認された場合、駆除作業に一般市民ボランティアや子どもの参加も検討する。

(1) 推薦に至らなかった企画

No	団体名	事業名	提案の趣旨
1	特定非営利活動法人 神奈川フードバンク・プラス	もったいないを、ありがとうへ <食品ロス削減と食の支援の両立へ市民協働フードバンク事業>	廃棄する前に無償で食材を提供してもらえる企業を開拓することで食品ロスを減らし、市と協働して公平に配布することで困窮世帯に食を支援する、フードバンク事業
2	特定非営利活動法人 まちづくり編集会議	「里橋守り人」を育てる事業	地域にある橋を「里橋」と捉え、法人及び地域の住民が「守り人」となって、市が管理する道路橋の簡易点検(目視点検)を行う。地域住民への安全で簡単な点検方法の指導、子どもたちによる橋の命名板の作成を通して郷土愛を育み、同時に橋梁の異常の早期発見、事故発生の未然防止により、行政の負担を軽減することを目的とする。